

作物名 いちご 作業名 収穫作業

服装 作業服、帽子



(取材協力: JA全農岐阜いちご新規就農者研修所)

準備



- ①収穫用トレイが直接地面に触れないように、作業場にパレットなどで台をつくり指定場所とし、収穫したいちごの集積場所とする
- ②収穫用トレイ1個につき1枚ずつクッションシートを敷き、指定場所に積む

障がい者が作業する際の留意点

- ・指定場所が分かるように、カラーテープなどで目印をつける
- ・トレイを積む際は、何段積むか指示をする
(収穫用トレイは色分けされていて、色を交互に積むことにより、いちごがつぶれないようになっている)

摘み取り



- ③指定場所からクッションシートを敷いた収穫用トレイを1個取る
- ④収穫用トレイを片手で持ちながら、収穫するいちごの色味で判断する
- ⑤収穫する際は、いちごになるべく触れないよう、指で挟んでいちごを軽く持ち上げ、ヘタをひねるように引きながら摘む

障がい者が作業する際の留意点

- ・時期により、収穫するいちごの色味の適期があるので、その都度、カラーチャートのような色見本表などを準備して首にかけるようにする
- ・毎回色の指示が必要

トレイに並べる



- ⑥摘んだいちごを、持っている収穫用トレイに、直接いちごが重ならないように向きをそろえて並べる

障がい者が作業する際の留意点

- ・収穫用トレイにいちごの絵や写真などを貼り、並べる向きが分かるようにする
- ・収穫用トレイに並べるとき、大きさもそろえて並べることができると調製作業がやりやすくなる

集積



- ⑦収穫用トレイにいちごを1段並べたら、指定場所に積む

障がい者が作業する際の留意点

- ・指定場所が分かるよう目印をつける
- ・トレイを何段積むか指示をする

保管

- ⑧収穫が終了したら、指定場所に集めたトレイを、台車で予冷庫に運ぶ

作業準備



- ①両手をアルコール消毒する
- ②使用器具※をすべてアルコールスプレーで消毒する
※使用器具は、土詰め器、上板、バットケース等

障がい者が作業する際の留意点

- ・アルコールスプレーは器具にまんべんなくかけること、また、押す回数を指示する
- ・消毒した器具や資材等は、指定場所に置き、地面に直接置かないよう指示する

ポット並べ



- ③土詰め器の枠に、ポットを一つずつ並べる
- ④ポットを土詰め器に全部並べ終わったら、その上に穴の空いた上板をのせる

障がい者が作業する際の留意点

- ・上板を載せる前に、土詰め器の枠に全部並べ終わった時点で枠にポットが1つずつ入っているか確認する方法(例:指でポットの縁をつまんで確認するなど)を指示する
- ・上板の載せる向き(縦横)が分かるよう目印をつける

土詰め



- ⑤上板が隠れるくらいまで土を入れる
- ⑥両手で土を平らにならし、上板の穴から土をその下のポットへ詰める
- ⑦ポットの土は両手で押さえてきっちり詰める
- ⑧土が均等に詰まったら、両手で上板を外す
- ⑨外した上板は指定場所へ置く

障がい者が作業する際の留意点

- ・土が入った容器や上板の置き場所が分かるように目印をしておく
- ・ポットへの土の詰め具合がどの程度なのか、手で触らせるなどして土の硬さを指示する

バットケースへ並べる



- ⑩土が詰まったポットを、土詰め器から一つずつポットの端を両手で持って取り出し、バットケースに並べる(横5個、縦7個)
- ⑪ポットの上にはみ出した土はポットの上から再度押し詰める
- ⑫ポットを並べ終えたバットケースは、指定場所へ運び、積む

障がい者が作業する際の留意点

- ・バットケースには、横5列縦7列のマス目を引いておく
- ・指定場所や積む段数を指示する